

## 平方根の大小と循環小数

1 次の2つの数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1)  $\sqrt{6}$ ,  $\sqrt{7}$       (2)  $\sqrt{26}$ , 5      (3)  $\sqrt{0.5}$ , 0.6      (4)  $-\sqrt{5}$ , -2

2 次の2つの数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1)  $\sqrt{5}$ ,  $\sqrt{7}$       (2)  $\sqrt{13}$ ,  $\sqrt{12}$       (3)  $\sqrt{15}$ , 4

(4) 8,  $\sqrt{63}$

(5)  $\sqrt{\frac{2}{5}}$ ,  $\sqrt{0.5}$

(6)  $\sqrt{\frac{10}{3}}$ ,  $\sqrt{\frac{16}{5}}$

(7)  $\sqrt{1.7}$ , 1.3

(8) 2.8,  $\sqrt{7.9}$

(9)  $-\sqrt{10}$ ,  $-\sqrt{11}$

(10)  $-\sqrt{26}$ , -5

(11)  $-\frac{7}{5}$ ,  $-\sqrt{2}$

(12) -3.5,  $-\sqrt{12.3}$

3  $\frac{2}{3} = 0.666\cdots$ ,  $\frac{7}{22} = 0.31818\cdots$

のように、ある位以下では同じ数字の並びがくり返される小数を循環小数といいます。循環小数は、循環する部分がわかるように、次のように表します。

$$0.666\cdots = 0.\dot{6}, \quad 0.31818\cdots = 0.3\dot{1}8$$

次の分数を循環小数で表しなさい。

(1)  $\frac{2}{9}$

(2)  $\frac{7}{11}$